

第23回《なかしんふるさと賞》

贈呈式



とき

令和5年10月26日（木曜日）
午前10時00分より

ところ

中兵庫信用金庫 三田本部
三田市けやき台1丁目4-3

第23回 《なかしん ふるさと賞》 贈呈式

■ 式次第

1. 開会の辞
2. 理事長挨拶
3. ふるさと賞の趣旨・選考経緯の説明
4. 表彰
5. 祝電披露
6. 閉会の辞



ごあいさつ

秋たけなわの候、皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご愛顧を賜りまして誠にありがとうございます。

このたび、当金庫の営業地域でお仕事や社会活動を通じてご活躍されている方々に第23回目の「なかしんふるさと賞」を贈らせていただき、広くご紹介させていただくことと致しました。

受賞されました方々に心よりお祝いとお慶びを申し上げ、益々ご活躍されますことをお祈り致します。

中兵庫信用金庫

理事長 足立厚郎



《なかしんふるさと賞》 ご受賞者名 (敬称略・順不同)

1. 商工業部門

該当店舗名	お名前	ご住所	ご功績
本店	東洋資源株式会社	丹波市	創業76年となり、「リサイクル」という言葉がない時代から、再生事業に着手し取り組んでいる。「資源の一滴まで有効活用する」を基本理念に、現在はPET（ポリエチレンテレフタレート）の廃材を副産物に生まれ変わらせている。原料の多くは、パソコンやスマートフォンに使われる液晶フィルムの端材である。再生されたPETは大きさにより「ペレット」「グラッシュ」の2種類となるが、繊維メーカーが主な販売先で、車のシートや天井に利用される。限りある資源を有効に再利用することで、循環型社会の一端を担っている。
城東	有限会社萬半	丹波篠山市	100年以上にわたり、代々受け継がれた、技法により醤油醸造を行っている。元々は醤油の製造販売を主業としていたが、現在は、伝統を受け継いだその醤油を使い、山蔴や山椒、芹などの漬物や佃煮を製造している。昔ながらの製法にこだわり、すべて手作業で行っている。手間暇をかけて、良質のものを製造することを大切にし、信用を維持し事業を継続している。
古市	丹波開発株式会社	丹波篠山市	昭和44年10月の創業以来、ゴルフ場を中心とした造成工事、改造工事、管理工事の取り組みを通じて、「より環境への貢献」を念頭に環境開発メーカーとしての実績を着実に蓄積している。従業員を約45名抱えており、社員一人ひとりより安全に・より確実に作業ができるよう定期的に各作業講習、安全協議会や研修会を開催し、同社を挙げてフォローアップし人材育成に努めている。公共工事による地域生活、文化の向上、ゴルフ場コースメンテナンスによる次世代へと続く環境への貢献活動に尽力している。
小野	石井清輝	小野市	昭和49年高校卒業後、国指定の伝統工芸品・小野市特産「播州そろばん」の玉削り職人として活動し、それから49年間木材をそろばん玉に加工する技術をひたすら磨いてこられた。伝統工芸品産業振興協会（東京）の試験を受け、伝統工芸士に認定された。現役の播州そろばんの伝統工芸士としては4人目となる。

2. 伝統工芸・文化部門

該当店舗名	お名前	ご住所	ご功績
篠山	篠山まちなみ保存会	丹波篠山市	昭和46年から続く、篠山城下6地区の自治会による保存活動が実をむすび、平成16年に篠山城下町が国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、同年に全住民組織として保存会が発足した。伝建地区（伝統的建造物群保存地区）を中心に、歴史ある城下町篠山の町並み景観及び文化の保全、住環境の整備、個性的で魅力あふれるまちづくりを進めることを目的としている。活動50年の節目の令和3年に電線の地中化が実現し、令和5年5月には伝建地区の全国大会が丹波篠山市で行われた。

該当店舗名	お名前	ご住所	ご功績
吉川	蓮花寺鬼踊り保存会	三木市	蓮花寺では、厄除けや平和、豊作を祈願して「鬼踊り（追儼（ついな）式）」を行っている。約800年前の平安時代末期から始まったとされ、三木市の市無形民俗文化財に指定（平成14年4月19日）されている。明治初期以降は中断・再開を繰り返したが、昭和41年に奥の院改修の落慶法要を機に復活、昭和47年より毎年2月の第一日曜日に執り行われ現在に至る。大鬼4名と小鬼4名が交互に「清めの踊り」など12の踊りを奉納する。大鬼は松明を振りかざして柱にたたきつけるなど勇壮な踊りである。

3. ボランティア部門

該当店舗名	お名前	ご住所	ご功績
谷川	山南町岩屋自治会	丹波市	岩屋自治会で毎月1回発行している広報誌「いわや」が令和5年9月に600号となった。創刊以来47年と長きに亘って発行を続けている。住民による取材で、イベントなどの出来事やお知らせ、投稿コーナーなど身近な地域の情報を発信し、住民にとってはなくてはならない広報誌となっている。
西脇	小西喜代司	西脇市	西脇市の重春小学校前の交差点にて、昭和56年12月から41年間、交通立当番を行っている。活動日は月曜から金曜で、朝7:30から8:00。交差点利用の地区は野村町・和田町・高田井町、利用者数は200名程。41年間、地域の子の交通安全を見守っている。活動を始めた時の、交差点を利用している子が現在親となり、その親（子の通学の為）と一緒に交通立当番を行うことがあり、深く感謝されたというエピソードを聞く。過去には2度、県知事からボランティアに対して受賞している。
丹南	谷口功	丹波篠山市	丹波篠山市内の介護サービス事業所を訪問し、利用者と話しながら困りごとや要望を聞き取って、事業所や行政につなぐ介護相談員を平成14年から20年以上にわたって行っている。社会福祉法人阪神福祉事業団に定年まで勤務し、その経験を活かし介護サービス事業所を利用する地域の利用者の力になり続けている。
三田中央	さんだ愛育班	三田市	地域住民への声かけ訪問、班だよりの配布、地域サロンの運営、ひとり親家庭支援などを活動の中心に行っている。全国規模の活動である愛育班活動を母体として、長年、三田市で活動している。近年では以前からの活動だけではなく、市内のニーズに合わせて、ひとり親家庭の支援にも協力されるなど積極的にボランティア活動に取り組み、三田市内の福祉増進に大きく寄与している。

過去5年間のご受賞者名 (敬称略・順不同)

第18回 (平成28年)

お名前	ご住所
1. 商工業部門	
(株) 山下紋次郎商店	丹波市
神戸高見牛牧場(株)	丹波市
きねや菓舗(藤本英憲)	三田市
本庄豆腐店(本庄康員)	丹波市
(株) 箸荷牧場	多可郡
森口昌英	篠山市
三住興産(株)	三田市
千代鶴貞秀(神吉岩雄)	三木市
2. 伝統工芸・文化部門	
上新庄式三番叟保存会	丹波市
春日戦国太鼓	丹波市
中町南小学校鶏合わせ	多可郡
3. スポーツ部門	
岡崎健一	丹波市
4. ボランティア部門	
手話サークル「たんぽぽ」	篠山市
大正琴「ミモザ」	三田市

第19回 (平成29年)

お名前	ご住所
1. 商工業部門	
(株) 芦田ポーターリー	丹波市
藤原一 次	丹波市
(株) 三ツ丸ストア	福知山市
田 淵 清 彦	篠山市
大 城 戸 諒 一	西脇市
インスタイル(株)	三木市
2. 伝統工芸・文化部門	
能楽大倉流小鼓方 上田敦史	丹波市
棚原相撲甚句保存会	丹波市
出 井 和 典	加東市
3. ボランティア部門	
福知山手話サークル「こづち」	福知山市
宙をみあげて	三田市
朗読ボランティア「むれの会」	三木市

第20回（平成30年）

お名前	ご住所
1. 商工業部門	
日本紙器(株)	丹波市
(株) コーユ一	西宮市
社会福祉法人和寿園	篠山市
2. 伝統工芸・文化部門	
沢田八幡鱧切り祭り	篠山市
一般財団法人 神楽自治振興会	丹波市
兵主神社例祭	西脇市
西戸百石踊保存会	加東市
3. スポーツ部門	
丹波市三ツ塚マラソン大会実行委員会	丹波市
田中希実	小野市
4. ボランティア部門	
久須美一雄	丹波市
乗竹かわら版をつくってみよう会	篠山市
福知山平安レディース	福知山市
対面音訳ボランティア「つむぎの会」	三田市

第21回（令和元年）

お名前	ご住所
1. 商工業部門	
御菓子司 荒木本舗	丹波市
長岡機械(株)	丹波市
茅葺職人 後藤榮勝	丹波篠山市
(有) 大矢商店	神戸市
2. 伝統工芸・文化部門	
応地自治会「応地・蛇ない」	丹波市
丹波市立吉見小学校金管バンド	丹波市
多可町播州歌舞伎クラブ	多可町
造形作家 新宮 晋	三田市
3. ボランティア部門	
保育ボランティア「コアラ」	丹波篠山市
読み聞かせの会「わらべ」	三田市
点訳サークル「あい」	三木市

第22回（令和4年）

お名前	ご住所
1. 商工業部門	
イクジウッド株式会社	丹波市
医療法人社団 矢持医院	多可町
畑 末 隆	三田市
有限会社 玉木新雌	西脇市
田中一之刃物製作所 田中誠貴	三木市
2. 伝統工芸・文化部門	
金屋神楽舞奉賛会	丹波市
3. ボランティア部門	
朗読ボランティア「山うぐいす」	丹波篠山市
愛 善 会	三田市